

業務部速報

発信者》JREU
仙台地本業務部 / 湯ノ目
〒983-0852
仙台市宮城野区榴岡1-4-3
TEL 022-297-0155
FAX 022-291-3070
JR 031-3981~3
FAX 031-3980
2020年 6月 30日

仙台地本2019政策フォーラム提言に関する申し入れ

団体交渉②

5、育児介護行路の労働時間を6時間とするために、現実にはマッチしない出退勤となっているので、地方においては「その他時間」に地域差を設け、ゆとりを持たせた行路とすること。

(回答) 短時間行路作成にあたっては、効率性と働きやすさについて総合的に勘案し、乗務割交番作成規程及び育児・介護勤務規程等に基づき設定しているところである。

【主な議論】・仮勤務・行路選択等により、本人希望を尊重している。

- ・面談などで生活状況を聞いて、その内容を行路に反映している。
- ・メリハリの無い行路ではなく、バリエーションのある行路に乗務したいという意見を踏まえて現在の短時間行路になっている。…

【福島支部】

6、安全を確保する環境を整えるために、次のとおり実施すること。

- ①指導員は線区や車両等の熟知が必要なことから10年という縛りをなくすこと。
- ②発生した事象については原因究明を行うためにありのままに報告できる体制をつくること。そのために第三者の見地を入れ、公平な立場で判断できる仕組みをつくり、有識者を入れた相談窓口を設置すること。
- ③線見負担軽減のため、職場や線区ごとの特殊な取り扱いを少なくするために、時刻札の統一を図り、線路の除草・除雪を徹底し、カーブ制限や勾配等の線路状況を把握しやすくすること。

(回答) 安全を最優先に考え、必要な体制や環境の整備および教育を実施している。

【主な議論】

- ①…全員新人にしない、区所・線区を熟知した方も配置するなど、バランスは見る
- ②…本社の附属機関の安全研究所による地道な啓もう活動等々行っている。…

7、ジョブローテーション実施でモチベーションを上げるために次の通りとすること。

- ①新幹線通勤は区間を限定せず45分短縮できれば認めること。
- ②休憩室の改善を図り、流し台や洗面台を必ず設置し、少しの時間でもリラックスできる環境とすること。
- ③休養室は布団とエアコン等、各職場同仕様とし、女性用の増設も行うこと。
- ④現行の年末年始手当を見直し、購入券システム使用不可期間である年末年始、ゴールデンウィーク、お盆等の繁忙期に割り増し賃金とすること。
- ⑤自己申告書は細かく記入できる様式とし、現場長や副現場長の面談とすること。

(回答) 現行どおりの取り扱いとなる。なお、必要な整備は実施している。

【主な議論】

- ①通勤手当の問題として、ご意見としては伺う。
- ③布団などは各区所で準備するもので、ボロボロ等は申告して頂きたい。
- ④機会があれば参考に。が提言内容そのままでは労基法上、就業規則に記載できない。
- ⑤自己申告書もあるがコミュニケーションをしっかりとっていく。エリア公募に関しては、新しいジョブローテーションの実施になったがなくなっていない。

以上